ミニトマト編

病害虫注意報 2021年2月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

うどんこ病特集

病原菌（糸状菌）

Leveillula taurica（内生型）
Oidium sp.（表生型）
Pseudoidium neolycopersici（表生型）

発病条件：
気温20～25℃
低湿度でかびが飛散し、高湿度で植物へ感染する。

注意点：
内生型は目に見える多発時には蔓延している。
→予防防除を徹底する。

特徴
宿主特異性がある。
例：トマトうどんこ病菌はイチゴに感染しない。

被害
光合成が妨げられ、樹勢の低下を招く。
被害が甚大になると、枯死に至る場合もある。

今月のおすすめローテーション

時期	対象病害虫		薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数 ﾏﾙﾊﾅﾊﾞﾁ
2月①	葉かび病・灰色かび病	予	ベルクート水和剤	6,000倍	前日	2回	0日
	うどんこ病 ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ﾄﾏﾄｻﾋﾞﾀﾞﾆ		パルミノ	2,000倍	前日	5回	1日(ｸﾛ)
2月②	うどんこ病	予・治	パンチョTF顆粒水和剤	2,000倍	前日	2回	0日
	うどんこ病・ﾊﾀﾞﾆ類 ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ｱﾌﾞﾗﾑｼ類		フーモン ※野菜類登録	1,000倍	前日	－	1日
2月③	菌核病・灰色かび病	予・治	ピクシオDF	2,000倍	前日	4回	1日
	ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ｱﾌﾞﾗﾑｼ類		チェス顆粒水和剤	5,000倍	前日	3回	0日
2月④	うどんこ病	予・治	プロパティフロアブル	3,000倍	前日	2回	0日
	ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ﾐｶﾝｷｲﾛｱｻﾞﾐｳﾏ ｵｵﾀﾊﾞｺｶﾞ・ﾄﾏﾄｻﾋﾞﾀﾞﾆ ﾊﾓｸﾞﾘﾊﾞｴ類・ﾊｽﾓﾝﾖﾄｳ		アニキ乳剤	2,000倍 (ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ﾐｶﾝｷｲﾛｱｻﾞﾐｳﾏ 1,000～2,000倍)	前日	3回	1日

厳寒期対策おすすめ資材

光合成能力UP 植物本来の力を活性化！

ファイトオーツー＆ファイトマジック

ファイトオーツー 1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆
▶転流量増加（糖度アップ）
▶毛細根の充実
▶抵抗性誘導物質の向上

ファイトマジック 1,000倍 葉面散布

キレートマグネシウム
＋各種微量要素
★葉にテリ・ツヤ・厚みUP！
★日照不良時の代謝の向上！

⚠ アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アゾキシストロビン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類との混用はさけてください

おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す！

NEW-SB酸素

初期の活着時や高温期に
灌水処理がお勧め！

5～10kg/10a
7～10日おき灌水処理